

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	倉内道ノ上線配水管布設事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛			
交付金事業実施場所		六ヶ所村大字倉内地内			
交付金事業の概要		本事業は新設道路工事に付随して、上水道管を整備したものである。事業実施箇所は農業が盛んな地域であることから、繁忙期には既設配水管(VPφ40)からの配水だけでは水圧が低下するといった現象が見られていた。また、新設生活道路の整備により、新規需要家の増も考えられるため、上水道管を布設し、既設配水管へ接続することにより、水圧低下の解消とあわせて新規需要家の増へ備えたものである。			
総事業費(単位:円)		10,030,000	交付金充当額	10,030,000	
		(11,772,000)	うち文部科学省分		
			うち経済産業省分	10,030,000	
交付金事業の成果目標		本事業を実施することにより、需要家への安定的な上水道供給及び新規需要家への円滑な給水に寄与する。			
交付金事業の成果指標		水圧の変動を監視し、安定的な上水道供給が実施されていることを確認する。			
交付金事業の成果及び評価		本事業の実施以前は、水道施設設計指針で定める最小動水圧0.15Mpaを下回る場合が見受けられたが、事業実施により水圧が0.3Mpa以上に安定した。また新規需要家の増にも備えることができ、円滑な上水道への接続が可能となったといえる。			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
倉内道ノ上線配水管布設工事		指名競争入札		株式会社 アキラ工業	
		計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。